

Yahoo!モバゲー、利用者数100万人を達成 11月中旬には、Yahoo! JAPAN IDのみでも利用登録が可能に

2010年11月11日

ヤフー株式会社
株式会社ディー・エヌ・エー

Yahoo!モバゲー、利用者数100万人を達成 11月中旬には、Yahoo! JAPAN IDのみでも利用登録が可能に

「Yahoo!モバゲー」のアドレス <http://yahoo-mbga.jp/>

ヤフー株式会社（代表取締役社長：井上雅博、以下Yahoo! JAPAN）と株式会社ディー・エヌ・エー（代表取締役社長兼CEO：南場智子、以下DeNA）は、PC上のソーシャルゲームプラットフォーム「Yahoo!モバゲー」の利用者数が、本日100万人を突破したことをお知らせします。これは、今年9月21日のβ版公開から51日間、10月7日のグランドオープンから35日間での達成となり、本サービスに対するお客様の関心度が高いことが窺えます。

「Yahoo!モバゲー」には、大手ゲームメーカーをはじめとした日米中の開発パートナーがゲームを提供しており、グランドオープン時には約70社から合計約100作品が公開されました。DeNAも、「モバゲータウン」でもお馴染みの『怪盗ロワイヤル』のPC版『怪盗ロワイヤル-zero-』などを提供しており、多彩なソーシャルゲームを無料で※気軽に楽しめる場として好評をいただいています。

サービス展開にあたり魅力的なタイトルを豊富に取り揃えたほか、モバイルで好評だった“友達紹介キャンペーン”の実施やtwitterとの連携、CMの全国展開、そしてYahoo! JAPANトップページから誘導を強化したことなども功を奏し、グランドオープン35日目で100万人の利用者を獲得することに成功しました。

また、11月中旬にはYahoo! JAPAN IDのみでの利用登録を可能（一部のゲーム、機能を除く）とします。これにより、利用者は、携帯電話やクレジットカードによる認証を行わなくともYahoo!モバゲーの利用登録ができるようになることから、利用者のさらなる拡大を期待してい

ます。

「Yahoo!モバゲー」では、今後も大手ゲームメーカー開発の有名タイトルが提供される予定で、Yahoo! JAPANとDeNAは、提供するゲームの内容を充実させるとともに、「Yahoo!メール」との連携や、「mixiチェック」の導入（予定）といった外部サイトへの投稿機能の追加などソーシャル機能面でもさまざまな取り組みを図り、「Yahoo!モバゲー」がPC上のNo.1ソーシャルゲームプラットフォームになることを目指します。

※「Yahoo!モバゲー」内のゲームは基本的に無料でお楽しみいただけますが、無料のアイテムに加えて、有料のアイテムを購入するといった際に課金がされる仕組みになっています。

【「Yahoo!モバゲー」の状況】

- ・利用者数：100万人
- ・提供ゲーム数：125
- ・利用者プロフィール、年齢構成比：20歳未満15%、20～29歳29%、30歳以上56%（11月10日現在）